

## 昇龍道プロジェクト推進協議会

平成27年1月8日



連絡先：昇龍道プロジェクト推進協議会事務局  
国土交通省中部運輸局  
企画観光部国際観光課 廣瀬、柴垣  
TEL 052-952-8005  
国土交通省北陸信越運輸局  
企画観光部国際観光課 西川、原  
TEL 025-285-9181  
中部広域観光推進協議会 岩坪、平野（観光展）  
TEL 052-602-6651  
中日新聞広告局広告一部 後藤、山田（シンポジウム）  
TEL 052-221-0545

## “昇龍道プロジェクト”

## 東京駅で『昇龍道観光展 in 東京』を開催

『発信！「昇龍道」の魅力 ～第7回リレーシンポ in 東京～』  
を開催

昇龍道プロジェクト推進協議会では、「昇龍道」（中部・北陸）の認知度向上を目指し、下記のとおり、「昇龍道観光展 in 東京」（平成27年1月15日（木）から1月17日（土））及びシンポジウム（1月16日（金））を、都内で開催いたします。皆様方のご参加をお待ちしております。

## 記

## 1. 「昇龍道観光展 in 東京」

平成27年1月15日（木）から1月17日（土）、東京駅において、昇龍道の観光資源を広く告知するため、「昇龍道観光展 in 東京」を開催します。

「昇龍道」をテーマに、在日外国人を始めとした首都圏地域の在住者や、国内外からの東京駅の来訪者に対し認知度向上を図ります。

(1) 日時 平成27年1月15日(木)～17日(土)午前10時～午後7時

(2) 場所 東京駅（八重洲中央口コンコース）

(3) 出展内容（約100㎡）

ア. デジタルサイネージ（デジタルポスター）による観光PR

イ. ポスター等による観光資源の紹介

ウ. 名古屋おもてなし武将隊も登場します。（1月15日(木)のみ）

(4) その他

「昇龍道」の首都圏でのPRは、平成25年11月「旅フェア日本2013」、平成26年9月「ツーリズムEXPOジャパン2014」に続き3回目。

## 2. シンポジウム

平成27年1月16日（金）、中日新聞社（東京新聞）主催により、「発信！昇龍道の魅力」と題した第7回目となるシンポジウムを千代田区イイノホールで開催します。「地域観光が担う観光立国としての日本」をテーマに、JNTOの松山理事長、本会の三田会長による基調講演、パネルディスカッションを行います。

(1) 日時 平成27年1月16日（金）午後1時30分～4時40分（開場午後1時）

(2) 会場 イイノホール／東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル

(3) 内容 ・基調講演①

「アジアNo.1 観光立国への道のり」

～訪日外国人旅行者2000万人達成に向けた地方への期待～

講師：松山 良一氏（日本政府観光局(JNTO)理事長）

・基調講演②

「広域連携・昇龍道プロジェクトについて」

講師：三田 敏雄

（昇龍道プロジェクト推進協議会会長／中部経済連合会会長）

・パネルディスカッション

「外国人観光客の目線で見えた昇龍道エリアの魅力と取り組むべき課題とは」

パネリスト：

野俣 光孝（中部運輸局長）

張 西龍氏（中国国家観光局駐日本首席代表）

小田 禎彦氏（和倉温泉加賀屋 相談役）

※登壇者及び演題は変更になる場合があります。

(4) 申し込み

はがき、ファックス又はウェブ（中日新聞ホームページ※から）のいずれかにて、郵便番号・住所、参加者全員の氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、〒100-8502（住所不要）中日新聞東京本社広告局営業推進部「昇龍道リレーシンポ」係行へ。

FAX：03-3502-7227。

※<http://www.chunichi.co.jp/k/shoryudo/oubo/>

(5) 後援／協力

- ・後援： 国土交通省 観光庁 中部運輸局 北陸信越運輸局 中部経済連合会 北陸経済連合会 昇龍道プロジェクト推進協議会 名古屋鉄道 ANA 中部国際空港 JTB中部
- ・協力： 日本観光振興協会 中部広域観光推進協議会

# 発信!「昇龍道」の魅力

## 地域観光が担う観光立国としての日本



### 第7回 リレーシンポ in 東京

「昇龍道プロジェクト」は日本有数の観光資源を有する中部・北陸9県が官民一体となって外国人観光客誘致を推進するプロジェクトです。

中日新聞社(東京新聞)では、「発信!昇龍道の魅力」と題したシンポジウムをこれまでに6回開催してまいりました。第7回目となる今回は東京都千代田区で開催し、政府が掲げる2020年までの外国人観光客2000万人達成に向け地域が果たせる役割を考えていきます。皆様のご参加をお待ちしております。



第6回シンポジウムの様子

**日時** 平成27年 **1月16日(金)**

13:30~16:40(開場13:00)

**場所** **イノホール**

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル  
※駐車場のご用意はございません。  
なるべく公共交通機関をご利用下さい。



**入場無料**

◆お申し込み方法は裏面をご覧ください。

募集人員

**500名(先着順)**

**主催者挨拶** (13:30~13:35) **仙石 誠** (中日新聞社専務取締役(東京新聞代表))

**来賓挨拶** (13:35~13:45) **久保 成人氏** (観光庁長官)

**第一部 基調講演 ①** (13:50~14:20)



**「アジアNo.1観光立国への道のり」**  
~訪日外国人旅行者2000万人達成に  
向けた地方への期待~

講師: **松山 良一氏**  
(日本政府観光局 理事長)

**基調講演 ②** (14:20~14:50)



**「広域連携・昇龍道プロジェクトについて」**

講師: **三田 敏雄氏**  
(昇龍道プロジェクト推進協議会会長/  
中部経済連合会会長)

**第二部 パネルディスカッション** (15:10~16:40)

**「外国人観光客の目線を見た昇龍道エリアの魅力と取り組むべき課題とは」**

パネリスト/ **野俣 光孝氏** (中部運輸局長) **張 西龍氏** (中国国家観光局駐日本首席代表)  
**小田 禎彦氏** (和倉温泉 加賀屋 相談役)



野俣 光孝氏



張 西龍氏



小田 禎彦氏



コーディネーター  
**鈴木孝昌** (中日新聞名古屋本社経済部長)

司 会 **田畑 智佳子** (TOKYO MX NEWS) キャスター)

※登壇者および演題は変更になる場合があります。

主 催/中日新聞社(東京新聞) 後 援/国土交通省観光庁・中部運輸局・北陸信越運輸局・中部経済連合会・北陸経済連合会  
昇龍道プロジェクト推進協議会・名古屋鉄道・ANA・中部国際空港・JTB 中部  
協 力/日本観光振興協会・中部広域観光推進協議会

(過去のシンポでの様子)

当日、会場では昇龍道エリア内の見どころや魅力を紹介する各地のパンフレットを配置し、来場者の方々に昇龍道の魅力をお届けいたします。

## お申し込み 2015年1月9日(金)必着 定員になり次第締切。

### ▼ハガキ

郵便番号、住所、(参加者全員の)氏名、年齢、職業、電話番号、参加人数(2名まで)をご記入の上、下記宛先までお送りください。  
〒100-8502 (住所不要)  
東京新聞広告局営業推進部「昇龍道リレーシンポ」係

### ▼ホームページ

TOKYO Web(東京新聞HP)内特設サイトよりお申し込みください。  
<http://www.tokyo-np.co.jp/ad/shoryudo/>  
【お問い合わせ】03-6910-2483 ※平日 午前10時～午後5時  
土・日・祝・12/27～1/4は休み

※申し込み者には受付順に「参加証」をお送りします。当日は会場受付にて「参加証」をご提示の上、ご入場いただきます。※いただいた個人情報は「参加証」の発送にのみ使用いたします。

## FAXによるお申し込み用紙

氏名 性別 年齢 職業 電話番号

男性・女性 歳

住所(参加証送付先) 〒    -     送付先が勤務先の場合は会社名

氏名 性別 年齢 職業 電話番号

男性・女性 歳

住所(参加証送付先) 〒    -     送付先が勤務先の場合は会社名

FAX.03-3502-7227

